

特定健診・保健指導の実施状況(平成 28 年度速報値)について

国民健康保険中央会

下記は、全国の市町村国保保険者が平成 29 年 11 月までに社会保険診療報酬支払基金に報告した平成 28 年度の特定健康診査等の実績報告データ値（集計情報と同値）を本会において収集し、集計したものである。

※ なお、集計値は速報値であり、今後国が発表する数値とは異なる場合がある。

○ 実施状況の概況

* 以下記載の頁は「平成 28 年度 市町村国保 特定健康診査・特定保健指導実施状況概況報告書」の頁

1. 特定健康診査の実施率

(1) 全体の実施率

平成 28 年度の特定健康診査の対象者数は約 2,065 万人で、受診者数は約 755 万人であり、特定健康診査の実施率は 36.6%であった。前年度と比較して、約 0.3 ポイント向上した。[3 頁参照](#)

都道府県別に見ると、34 道府県で前年度と比較し実施率が向上し、11 都県で実施率が低下した。なお、2 県は実施率の変化はなかった。[48 頁参照](#)

保険者規模別では、規模が大きいほど実施率が低い傾向にあり、6 割以上の保険者で前年度より実施率が向上した。[44 頁参照](#)

(2) 性・年齢階級別の実施率

年齢階級別の特定健康診査の実施率は、70 歳～74 歳で 45.0%と最も高く、年齢が高いほど実施率は高くなる傾向が見られた。

また、性別では、男性が 32.7%、女性が 40.1%で女性が高く、すべての年齢

階級において、女性が高くなっている。[4 頁参照](#)

2. 特定保健指導の実施率

(1) 特定保健指導対象者の割合

特定健康診査を受けた者（評価対象者）のうち、階層化の結果、特定保健指導の対象者となる者の割合は、11.5%であり、前年度から増減はない。[3 頁参照](#)

性別では、男性が17.9%、女性が6.8%で男性が高く、年齢階級別では男性女性とも年齢が低いほど対象者の割合が高くなる傾向が見られた。

なお、動機付け支援においては、65歳以上の対象者の割合が高くなっている。

[14 頁参照](#)

(2) 全体の実施率

特定保健指導対象者のうち特定保健指導を終了した者の割合（以下「特定保健指導実施率」という。）は26.3%であり、前年度と比較して1.2ポイント向上した。支援レベル別では、動機付け支援は29.4%で1.1ポイント、積極的支援は16.7%で0.9ポイントそれぞれ向上した。

[3 頁参照](#)

都道府県別に見ると、41道府県で前年度と比較し実施率が向上し、5都県で実施率が低下した。なお、1県は実施率の変化はなかった。[48 頁参照](#)

保険者規模別では、規模が大きいほど実施率が低い傾向にあり、5割以上の保険者で前年度より特定保健指導実施率が向上している。

[45－47 頁参照](#)

(3) 性・年齢階級別の実施率

年齢階級別の特定保健指導実施率は、65歳～69歳で30.7%と最も高く、年齢が高いほど特定保健指導実施率が高くなる傾向が見られた。

性別では、男性は24.4%、女性は30.0%で、女性が高く、特定健康診査と同様にすべての年齢階級で女性が高くなっている。[20頁参照](#)

3. 内臓脂肪症候群該当者・予備群等の割合

(1) 内臓脂肪症候群該当者・予備群の割合

内臓脂肪症候群該当者の割合は、17.4%、予備群の割合は、10.6%であり、前年度と比較して、該当者は0.5ポイント増加し、予備群の変化はなかった。

性別では、該当者が男性28.0%、女性は9.7%、予備群が男性17.2%、女性は5.8%でいずれも男性が高く、該当者は年齢が高いほど割合が高くなっている。

[8頁参照](#)

(2) 薬剤を服用している者の割合

治療にかかる薬剤を服用している者の割合は高血圧症で34.4%、脂質異常症で24.4%、糖尿病で7.6%であり、服用者の割合は若干ではあるが年々上昇傾向にある。

※これらの割合は、高血圧症、脂質異常症又は糖尿病の治療にかかる薬剤を重複して服用している者を含めた割合である。[27頁参照](#)

4. その他

(1) リスクの保有状況・喫煙の状況・特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率

リスクの保有状況については、腹囲またはBMIのリスクの有無に関わらず、2つ以上のリスクを保有する者の割合は微増した。[33頁参照](#)

また、喫煙の状況については、前年度と比較して割合が0.5ポイント減少しており、男性の割合が圧倒的に高くなっている。[31 頁参照](#)

なお、前年度の特定保健指導対象者で保健指導を利用した者のうち、当年度は特定保健指導対象者とならなかった者（※検査結果の改善により特定保健指導の対象から外れた者のみ）の割合は22.3%であった。[35 頁参照](#)

おって、前年度の特定保健指導対象者で、当年度は特定保健指導対象者とならなかった者の割合は17.9%であり、特定保健指導を利用した場合と比較して4.4%の差があった。[32 頁参照](#)

(2) 参酌標準の達成状況

第二期の特定健診等実施計画における参酌標準（特定健康診査60%、特定保健指導60%）を達成した保険者は53保険者であった。なお、特定健康診査の実施率のみ達成した保険者は85保険者、特定保健指導の実施率のみ達成した保険者は368保険者であった。

平成28年度(速報値)における市町村国保の特定健診・保健指導参酌標準達成状況

○ 参酌標準(特定健康診査60%・特定保健指導60%)達成保険者

No.	都道府県	保険者	特定健康診査			特定保健指導		
			対象者数	受診者数	実施率	対象者数	終了者数	終了率
1	北海道	士別市	3,578	2,235	62.5%	228	160	70.2%
2	北海道	由仁町	1,287	851	66.1%	128	107	83.6%
3	北海道	幌加内町	313	190	60.7%	37	31	83.8%
4	北海道	上富良野町	1,894	1,327	70.1%	130	132	101.5%
5	北海道	中富良野町	1,134	817	72.0%	107	96	89.7%
6	北海道	南富良野町	423	263	62.2%	26	18	69.2%
7	北海道	和寒町	829	561	67.7%	61	45	73.8%
8	北海道	中川町	283	173	61.1%	21	16	76.2%
9	北海道	更別村	729	477	65.4%	56	42	75.0%
10	北海道	豊頃町	807	498	61.7%	72	50	69.4%
11	北海道	陸別町	488	334	68.4%	35	24	68.6%
12	山形	三川町	1,242	843	67.9%	108	69	63.9%
13	福島	檜枝岐村	122	83	68.0%	8	8	100.0%
14	福島	只見町	831	511	61.5%	69	64	92.8%
15	福島	西会津町	1,456	899	61.7%	117	72	61.5%
16	福島	柳津町	719	528	73.4%	57	55	96.5%
17	福島	三島町	362	251	69.3%	27	26	96.3%
18	福島	鮫川村	728	514	70.6%	70	70	100.0%
19	東京	利島村	61	46	75.4%	4	3	75.0%
20	新潟	粟島浦村	60	50	83.3%	8	7	87.5%
21	富山	砺波市	6,949	4,245	61.1%	480	300	62.5%
22	富山	南砺市	8,830	5,515	62.5%	719	454	63.1%
23	山梨	丹波山村	122	77	63.1%	8	5	62.5%
24	長野	南相木村	228	140	61.4%	14	10	71.4%
25	長野	北相木村	134	82	61.2%	8	7	87.5%
26	長野	中川村	908	607	66.9%	52	47	90.4%
27	長野	木曾町	1,979	1,280	64.7%	121	97	80.2%
28	長野	南木曾町	743	457	61.5%	43	31	72.1%
29	長野	筑北村	1,044	644	61.7%	59	45	76.3%
30	長野	麻績村	501	352	70.3%	40	33	82.5%
31	長野	池田町	1,965	1,323	67.3%	125	117	93.6%
32	長野	松川村	1,694	1,017	60.0%	108	87	80.6%
33	長野	高森町	2,075	1,264	60.9%	105	79	75.2%
34	長野	喬木村	1,036	781	75.4%	70	47	67.1%
35	長野	豊丘村	1,043	650	62.3%	63	46	73.0%
36	長野	高山村	1,366	870	63.7%	77	49	63.6%
37	岐阜	飛騨市	4,553	2,860	62.8%	194	179	92.3%
38	岐阜	白川村	280	174	62.1%	21	15	71.4%
39	福岡	久山町	1,336	844	63.2%	124	94	75.8%
40	佐賀	多久市	3,356	2,013	60.0%	255	188	73.7%
41	熊本	錦町	1,963	1,200	61.1%	116	103	88.8%
42	熊本	五木村	215	175	81.4%	18	14	77.8%
43	熊本	山江村	650	456	70.2%	55	46	83.6%
44	熊本	和水町	2,112	1,320	62.5%	144	129	89.6%
45	宮崎	椎葉村	703	541	77.0%	75	46	61.3%
46	宮崎	日之影町	918	606	66.0%	71	53	74.6%
47	宮崎	美郷町	1,428	973	68.1%	109	92	84.4%
48	鹿児島	伊仙町	1,657	1,026	61.9%	178	107	60.1%
49	鹿児島	さつま町	4,160	3,043	73.1%	230	161	70.0%
50	沖縄	東村	483	349	72.3%	76	50	65.8%
51	沖縄	座間味村	279	175	62.7%	25	15	60.0%
52	沖縄	粟国村	132	98	74.2%	26	24	92.3%
53	沖縄	伊平屋村	288	186	64.6%	41	36	87.8%

※ 広域連合保険者については構成市町村単位で表示

※ 特定保健指導については、年度を超えて実施された場合、その実績を翌年度の実績として取り扱うことがあるため、保険者によっては利用率・実施率が100%を超えることもある。